

研修等報告（復命）書

三次市議会議長 様

報告者氏名

弓掛 元 印

下記のとおり，研修が終了したので報告します。

	会派代表者	新家良和	経理責任者	藤井憲一郎
視 察 議 員	弓掛 元			
期 間	令和元年 10 月 7 日（月）			
研修先	広島商工会議所			
研修要務	施設老朽化時代の公会計情報の活用と地方議会の役割			
研修講師	公認会計士 梶田 滋			
概要及び所見	<p>地方公共団体の決算に複式簿記を導入して財務書類を作成すること定められ各市町村が作成をしているが、ただ作っただけで全く活かされていないのが現状である。</p> <p>有効利用の方法で公共施設の管理に固定資産台帳の利用することを今回学んだ。</p> <p>資産価値に係る情報の把握が前提とされていない従前の公有財産台帳と違い金額情報の把握ができる固定資産台帳は公共施設総合管理計画との連携に大きな意義があるが全くされていないのが本市の現状である。</p> <p>例えば本市にもたくさんの図書館があるがそれぞれの行政コスト計算が出来ていないが減価償却費も加え各図書館の正しい実態が把握できる。</p> <p>新市長も公共施設の見直しについては公約でもあり又 9 月議会でも抵抗勢力に屈せず断行するとの意欲を示されており是非公会計を活用して市民に訴える体制の強化を図りたい。</p>			